



# THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF  
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☎(076)221-5398

国際会長主題 「愛をもって 積極参加」  
 アジア会長主題 「参画、そして感動を！」  
 西日本区理事主題 「一人はみんなのために、みんなは一人のために」  
 中部部長主題 「こころ熱くし、今日も輝く」  
 金沢犀川クラブ会長主題 「もっと元気に 金沢YMCA」  
 会長:川村孝治 副会長:平口哲夫 書記:高木啓一 会計:北 肇夫 直前会長:川上 明

今月の聖句 上から出た知恵は、何よりもまず、純真で、更に、温和で、優しく、従順なものです。  
 憐れみと良い実にあち満ちています。偏見はなく、偽善的でもありません。  
 ヤコブの手紙3. 17

## 2007年5月 強調月間

LT

国際奉仕団体であるワイズメンズクラブのメンバーとして、それぞれの立場での指導力をつけるために、常に奉仕の現場に立ち研修と研鑽に励みましょう。  
 森本榮三理事

<p>☆☆☆ 5月第一例会案内☆☆☆</p> <p>日時: 5月10日(木) 19:00~21:00          場所: 兼六 城下町(旧 ラポート兼六) 2階「芳春の間」(金沢市兼六町2-5、TEL 076-210-8111)          本施設には駐車場なしですので、兼六園下の有料駐車場等をご利用ください。          会費: 2000円(会員無料)</p> <p>*** プログラム ***</p> <p>司会 : 高木君          開会・点鐘 : 川村会長          ワイズソング : 一同          今月の聖句 : 司会者          ハッピーバースデイ : 川村会長          食前の感謝 : 三谷君</p> <p>——会 食——</p> <p>卓話          「アートの可能性—医術は美術に憧れる—」          : 金沢美術工芸大学 横川善正教授</p> <p>事業委員報告 : 各委員          ニコニコタイム : 北君          閉会・点鐘 : 川村会長</p> <p>第二例会は毎月第二木曜日 19:00 から北間楼で。          金沢YMCA 新年度会費をご納入ください。          第一例会に使用済み切手をご持参ください。</p>	<p>☆☆☆ 4月例会報告☆☆☆</p> <p>[第一例会]          日時: 4月30日(祝) 10:00 集合~15:00 解散          場所: 川村造園たけのこ山(金沢市窪)          出席者          犀川クラブ: 川村君・メネット、北君、作田君、高木君、平口君、三谷君。金沢クラブ: 影山メン・メネット・コメット・マゴメット、数澤メン、澁谷メン。金沢YMCA: 朝倉理事、リーダー4名、保護者3名、子供28名、他1名。計49名。</p> <p>[第二例会]          日時: 2007年4月24日(木) 19:00~21:00          場所: 北間楼          出席者: 川村君、北君、高木君、平口君、三谷君</p> <p>金沢クラブ創立60周年記念例会          日時: 5月26日(土) 13:30~18:00          場所: 金沢ニューグランドホテル          犀川クラブから川村、北、作田、高木、三谷参加。</p> <p>第10回西日本区大会          日時: 6月9日(土) 13:00 開場~10日(日) 12:00 閉会          場所: 松下IMPホール・ホテルニューオータニ大阪          犀川クラブから川村、北、作田、平口、三谷参加。</p> <p>今月のハッピーバースデイ          川上明君 5月16日、平口メネット 5月20日</p> <p>6月の当番 司会: 三谷君、準備: 北君</p>
--	--

4月在籍者		4月出席者		4月出席率	BFポイント	ニコニコタイム
正会員	7名	メン	6名	85.7%	4月分切手 0g	4月分 358円
広義会員	0名	メネット	名	メイキャップ 名	今年度累計	
		コメット	名		切手 1,200g	
		ゲスト	名		現金 18,000円	
合計	7名		6名	85.7%		累計 68,730円

## 5月第一例会卓話

講師：金沢美術工芸大学 横川善正教授

演題：「アートの可能性—美術は美術に憧れる—」

要旨：社会全体が「生活の質」(QOL)や文化的な価値に関心を寄せつつある昨今ですが、その前衛にあるべき芸術は、残念ながら十分に対応し切れていないのが現状です。近年とくに、医療や福祉といった分野からのアートにたいする期待が高まっています。イタリアにおける講演者のホスピス体験例を参考に、アートとケアの望ましい姿についてお話ししたいと思います。

プロフィール：1949年金沢市生まれ。金沢大学大学院修士課程修了、金沢美術工芸大学教授。英国工芸・デザイン史が専門。著書に『ティールームの誕生—(美覚)のデザイナーたち』(平凡社)、『スコットランド 石と水の国』(岩波書店)、『マッキントッシュ、建築家として・芸術家として』(訳、鹿島出版会)、『誰も知らないイタリアの小さなホスピス』(岩波書店)など。

## 春のたけのこほり

川村孝治

4月30日(月)に金沢YMCA、金沢犀川クラブ、金沢クラブ共催で「春のたけのこほり」(たけのこキャンプ)と題した行事を、窪山にある川村メンの竹林で開催しました。

参加した子供たち28人は四つのグループに分かれ、それぞれのリーダーの下で竹の子掘りを楽しみました。初めは竹の子の地上部だけを鍬で掘っていた子供たちでしたが、予定時間の終わり頃には根元まで掘れるようになった子も何人かいました。随分もったいない事をしましたが、初めての経験を今後にかしてほしいと思います。

食事は、竹の子ご飯と、竹の子とわかめの味噌汁、竹の子の煮物に、作田メンが持ってきてくださったゼンマイ(犀川クラブの販売品)の煮物が加わり、4品となりました。ゼンマイの煮物は特に人気があり、途中で無くなりました。

3升炊きのガス釜で2升5合を2回炊きましたが、なかなか難しいものです。何とか炊き上がり、前日に造った竹の食器に味噌汁やご飯を詰めて食べました。竹の食器は持ち帰り、酒器やペン立てなどにすれば良いでしょう。

晴天に恵まれ、まずは成功裏に終わったとはいえ、大人を交え総勢49人が竹の子掘りをするには、問題点がいろいろあります。転ぶと危ない竹林、鍬などを使う作業の危険性、竹林の大きさに見合った参加者数(30人程度が適正)、YMCAらしい啓発的なプログラムの考案、食事の準備作業に子供も参加させたらどうか、リーダーたちとの打ち合わせの必要性など。以上の問題点をよく検討して、来年の「たけのこほり」につなげる必要があると思います。

3升炊きのガス釜を貸して下さったラーメン屋さんや折れた鍬の無償修理など、いろいろな方々の協力があつたことを覚え、感謝申し上げます。

## 中部合同メネット会に参加して

北 肇夫・平口哲夫

4月14日(土)~15日(日)加賀片山津温泉「佳水郷」で開催された中部合同メネット会(ホスト：金沢メネットクラブ)に、犀川クラブからは川村メン・メネット、北メン、平口メン、三谷メンの5名が参加しました。

初日15:30からの開会式は、数沢メネットの司会で山内メネットによる開会宣言・点鐘のあとメネットソング、聖書朗読、開会祈祷、開会挨拶(山内中部メネット主査、松田西日本区メネット主査、栗原中部部長)が行われました。この時点で早くもメネット会らしい盛り上がりを感じられました。

続いて草野功一氏(北陸大学教授)による講演「男と女の2007年問題」が行われました。「磨」の愛称で親しまれている草野メン(金沢クラブ)ですが、弁護士・検事の経験者だということをパンフレットで知り、興味津々、聞き耳を立てました。週刊誌や新聞の記事などを資料に使いながら、「団塊世代の大量退職と少子化社会」、「年金分割制度と熟年離婚の動向」、「男性に対するセクハラ禁止と男女共生社会」、「男性メンバーと女性メネットの問題」という順で、ユーモアを交えて話が進められました。話題が話題だけにいろいろ質問したかったのですが、残念ながら時間切れ。

記念撮影がすんでから温泉につかり、18:30からの懇親会に臨みました。自己紹介のときに、「離婚など一度も考えたことはありません」というメネットもいれば、「三度考えたことがあります」といって笑わせるメネットもいました。金沢クラブと犀川クラブのメネットたちが浴衣姿で「金沢望郷歌」の曲に合わせて踊ったのが印象的でした。二次会は個室を借り切ったカラオケ三昧。

翌朝9:00からの礼拝は高口メネットによる司会で行われ、金沢クラブ次期会長の伊藤メンが奨励をなさいました。続いて閉会式に移り、山内メネットによる閉会挨拶、閉会宣言・点鐘で幕を閉じました。メネットのパワーと心尽くしに感服!

二日目も好天に恵まれ、閉会式のあとのエクスカッションは、7台のマイカーに分乗して「那谷寺」と「中谷宇吉郎 雪の科学館」を巡りました。柴山湯を一周してから、イタリアレストラン「ラ・ヴィーヴ」で楽しく昼食をいただきました。その後、JR加賀温泉駅で名残惜しくも解散しました。

## 5月の強調月間標語について

三谷信三

LT: Leadership Training リーダシップトレーニング  
現在、わがクラブは会員数7人という小グループながら、毎月例会を開催し、西日本区大会や中部部会にも積極的に参加している。「七人の侍」は、自らリーダーシップトレーニングをしながら、次世代のリーダー育成にも心がけたいものである。そのためにも金沢YMCAが文字通りヤングメンズの活躍場となるように大いに協力しよう。